

(様式第7)

社会資本総合整備計画（活力創出基盤整備）

平成 27年 月 日

計画の名称	6 鉄道駅へのアクセス性向上により公共交通の利用を促進する、人と環境にやさしい社会づくり			
計画の期間	平成25年度 ～ 平成29年度 (5年間)	交付団体	石川県、小松市、白山市	
計画の目標				

鉄道は、地域における住民の足として、また地域経済の発展のために重要な機能を果たしている。今後、集約型都市構造への転換や、益々増加する高齢者の交通手段の確保、環境問題への対応等の都市交通環境が抱える諸課題への的確な対応のために、公共交通機関はより一層大きな役割を担っている。このため、駅周辺におけるアクセス道路や駅前広場の整備により駅の利便性を向上させ、周辺企業の経済活動や住民生活、観光交流の拡大を重点的に支援するとともに、公共交通の利用促進を図ることにより、人と環境にやさしい社会づくりに取り組む。

計画の成果目標（アウトカム指標）

鉄道やバス等の公共交通利用促進を図るため、駅周辺のアクセス道路や駅前広場等を整備し、交通環境を改善する。

アウトカム指標の定義及び算定式		アウトカム指標の現況値及び目標値			備考					
		当初現況値 (H25当初)	中間目標値 (H27末)	最終目標値 (H29末)						
駅周辺アクセス道路整備延長の増加 (駅周辺アクセス道路整備延長) = 駅へのアクセス性向上に資する道路整備延長		—	1.8km	1.8km						
駅前広場の整備箇所数の増加 駅前広場の整備箇所数		—	2箇所	2箇所						
観光イベントの入り込み客数の増加 白山市における主要な観光イベントの入り込み客数		49,300人/年	51,760人/年	54,230人/年						
全体事業費	合計 (A+B+C)	1,872 百万円	A	1,872 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%

交付対象事業

A 地方道路整備事業													全体事業費 (百万円)	備考				
番号	事業 種別	地域 種別	交付 団体	直接 間接	事業 主体	道路 種別	省略 工種	率 (基本)	要素事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)						
												H25			H26	H27	H28	H29
6-A1	街路	一般	石川県	間接	土地区画整理組合	区画	改築	0.60	白山市曾谷町地区	区画整理 A=10.1ha	白山市						514	
6-A2	街路	一般	白山市	直接		区画	改築	0.55	松任駅前地区（(都)蕪城通り線外）	区画整理 A=7.5ha	白山市						968	
6-A3	街路	一般	白山市	直接		市町村道	改築	0.55	(都)金剣通り線	バイパス L=0.09km	白山市						57	
6-A4	道路	一般	白山市	直接		市町村道	改築	0.55	(市)曾谷町20号線	バイパス L=0.25km	白山市						230	
6-A5	道路	一般	小松市	直接		市町村道	改築	0.55	(市)粟津駅西側線	バイパス L=0.26km	小松市						103	
												合計					1,872	

B 関連社会資本整備事業													全体事業費 (百万円)	備考				
番号	事業 種別	地域 種別	交付 団体	直接 間接	事業 主体	省略 工種	率 (基本)	要素事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)							
											H25	H26			H27	H28	H29	
1-B1																		
1-B2																		
												合計						

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
1-B1		
1-B2		
1-B3		

社会資本整備総合交付金チェックシート

事業主体名: 石川県、小松市、白山市

計画の名称: 鉄道駅へのアクセス性向上により公共交通の利用を促進する、
人と環境にやさしい社会づくり

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合等	
1)基本方針と適合している	<input type="radio"/>
2)上位計画等と整合性が確保されている。 <small>(該当するものに○) 1 国土形成計画全国計画 2 国土形成計画広域地方計画、北海道総合開発計画又は沖縄振興計画 3 社会資本整備重点計画 4 環境基本計画 5 その他(以下の空欄に計画名を記載)</small>	<input type="radio"/>
②地域等の課題への対応	
1)地域の課題及び利用状況を踏まえて事業内容が検討されている。	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
2)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
3)指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	<input type="radio"/>
④事業の効果	
1)十分な事業効果が確認されている。	<input type="radio"/>
2)他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	<input type="radio"/>
III. 計画の実現可能性	
⑤地元の機運	
1)事業内容について地元の意見が反映されている。	<input type="radio"/>
⑥円滑な事業執行の環境	
1)計画の具体性など、事業の熟度が高い。	<input type="radio"/>
2)事業実施のための環境整備が図られている。	<input type="radio"/>